

## 感染予防のための学校生活における行動様式Ⅳ

# 検温・換気・マスク・手洗い

## 3 密回避

換気の悪い密閉空間・多くの児童の密集・近距離での密接した会話

2学期開始から3週間。第3段階で足踏みしていた行動様式も少し拡大して第4段階に入ります。今しばらくは熱中症対策も続けながらですが、これからは行事の実施方法について検討しながらの時期になります。

### ◎熱中症対策とマスクの着用

- ・熱中症も命に係わる危険があることを踏まえ、熱中症への対応を優先させる。
- ・熱中症などの健康被害が発生する可能性が高いと判断した場合は、マスクを外させる。
- ・登下校時には、人と十分な距離を確保し、マスクを外させるようにする。なお、公共交通機関を利用時には、マスクを着用する。
- ・体育の授業においては、マスクの着用は必要ない。
- ・マスクの着用により加湿されるため、のどの渇きを感じにくくなる。そのため、児童生徒には、のどが渇く前の水分補給をこまめにさせる。

「新しい生活様式」を踏まえた学校の取組（6月19日改訂） 大津市教育委員会より抜粋

### 【第4段階の行動様式】9月10日から当面の間

行動場面	行動様式(ルール)
児童への指導 ☆5月の登校日に 保健指導として 実施	・感染予防のための6つの行動です。 ① <u>運動・食事・睡眠</u> →生活リズムを整えウイルスに打ち勝つ体に ② <u>換気</u> →すべての窓とドアを開ける。扇風機も回そう

	<p><u>③手洗い</u>  →30秒くらいの歌のフレーズを歌いながら洗おう(例：ハッピーバースデー  イツーユーを2回)。  →自分のハンカチで拭こう。  →爪を短く切っておこう。</p> <p><u>④マスク着用</u>  →自分を、そして大切な人を守るために。</p> <p><u>⑤2m1mあける</u>  →友だちと話すときは2mあけて。大声で話さない。</p> <p><u>⑥1番怖い人間の心</u>  →ネットの情報には嘘や間違った情報も。また、発症者や濃厚接触者、医療従事者等への偏見や差別に繋がるような発言や行動はぜったいにやめよう。もちろん「コロナ」などの名称を用い、人をからかう言動も全くよくない。</p>
登校時	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 登校前に検温(元気カードに記入)し、3年生以上は教室に入る前に1Fフロアのクラス所定場所で提出、1、2年生は教室でチェックします。忘れた児童、熱の欄が空欄の児童はピロティ教室で検温します。</li> <li>• 教務が昇降口に立ち、必要に応じて人数制限をします。</li> </ul>
下校時	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 1年生は方面別にOSで人数確認後、昇降口前で整列して下校。(2年生はOSで並ばず、傘立て前で整列後下校。)</li> <li>• 32年生以上は、昇降口が混雑しないように方面毎に時間差をつけて教室を出発し、靴を履き替えた後速やかに門を出る。</li> <li>• 熱中症への危険性を鑑み、下校時は距離をとりやすい状況でもあるので原則マスクは外します。</li> <li>• 児童が下校してから教師が消毒(ドアノブ、蛇口、児童机、手すり、スイッチ)</li> </ul>
教室	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 教室で担任による健康観察を行い、体調不良の児童は保健室で検温し、発熱している場合は第2保健室で待機させます。</li> <li>• <del>全員前向きで自席で学習。交互に着席して前後1m以上離れます。</del></li> <li>• 通常登校後も学習中の座席は、可能な限り間隔をあけます。学習内容を工夫して、必要以上に接する場面を避けるようにします。</li> <li>• 教室や廊下などの窓は、気候上可能な限り常時開けて換気します。可能な限り2方向の窓を同時に開けて行い、扇風機を作動させて効果的に換気を行います。また、エアコン使用時も換気を行います。</li> <li>• 登校時、外での活動後に教室に入る時やトイレの後、昼食前、さらに学校で共用している用具や備品を使用したときなど、こまめな手洗いをします。</li> </ul>

## 学習

### 〈全教科〉

- ~~児童が密集する、対面する、話し合う活動はしません。話し合う活動は短時間ならば可とします。~~ **十分な感染防止対策を行うことで児童生徒が対面形式となるグループワーク、話す活動等を実施することも可。**
- 教員は、原則マスクを着用します。(ただし、自らの身体へのリスクや子どもの指導のために教員が運動を行う場合などはマスクを外すことがあります。マスクを外す際は、不必要な会話や発声を行わず、子どもとの距離を2m以上確保する。)
- ~~多くの児童が触れる共用の教材、教具、情報機器は使いません。~~を使うときは、適切に消毒し、触れた前後で手洗いを徹底します。  
(どうしても使わないと学習にならない場合は、適切に消毒し、触る前後に手洗いを徹底する。)
- ~~コンピュータ室、図書室を利用は不可とします。(パソコンや本の消毒ができないため)~~ するときは、使用後の手洗いを徹底します。また、時間の終わりに使用担当教師が可能な箇所を消毒します。
- ~~特別教室はできるだけ使わず教室でできる学習は教室で行います。~~  
(どうしても特別教室を利用しないと学習にならない場合に限り、施設予約して実施する。)
- ~~運動場・体育館の割当ては行います。~~
- **全校集会、学年集会等など、多くの児童生徒が集まる場合は、感染リスクが高まり、可能な限り設定しない方が望ましいが、集まる必要性、会場の面積、人数、時間等を考慮し、十分な感染防止対策を行うことで実施することも可。**

### 〈音楽科〉

- **歌唱指導や吹奏楽器(リコーダー・鍵盤ハーモニカ等)の指導は、十分な感染防止対策を行うことで実施することも可。**
- 全体での合唱は行わず、風通しのよい教室で少人数が離れた状態で、マスクをつけたまま歌を歌うことは可とします。
- リコーダー・鍵盤ハーモニカの演奏は、マスクを外して行うことから不可とし、指使いの練習は可とします。
- ~~鑑賞や個別の楽器(打楽器等)を中心に行います。~~
- ~~評価の際などに1対1で飛沫感染防止対策をして演奏させることがあります。~~

### 〈体育科〉

- ~~休校明けであることを考え、長時間の運動は避け、運動強度の軽い~~

内容から実施します。

- 運動中のマスクは可能な限りとし、外すことが望ましく、活動を工夫（熱中症を避ける意味で、マスクをつけなくても可能な運動になるように工夫）します。
  - マスクを外している間の活動については、子ども同士の距離を2m以上確保し、ランニングなどで同じ方向に動く場合はさらに長い距離を確保します。
  - 軽度な運動を行う場合や子どもがマスクの着用を希望する場合は、マスクを着用しても良いが、医療用マスクではなく家庭用マスクの着用を指導する。
- 共用の教具（ボール、跳び箱など）は使いません。を使うときは、使用後の手洗いを徹底します。また、時間の終わりに担当教師が可能な用具を消毒します。
- 近距離で組み合ったり、接触したりする運動は**児童が組み合ったり接触したりする場面が多い運動は実施しない。**
- 密集する運動はしない。（**体育館を使うときは2クラスまで**）
- 集合、整列がはできるだけ行わず、必要なときは周囲との間隔(2m以上)をとって行います。
- 着替えは各教室で行う。4年生以上は男女入替え。3年生以下は実態に合わします。互いの距離を2m以上確保するとともに、不必要な会話や発声を行わないよう指導します。
- **体操服は毎回持ち帰る。**

#### 〈家庭科〉

- 調理実習は不可感染リスクに加え、食中毒の危険性も高まることから、9月末**2学期末までの期間は実施しないこととします。**ミシンの使用は不可とします。を使うときは、使用後の手洗いを徹底します。また、時間の終わりに担当教師が可能な用具を消毒します。
- 自分の裁縫セットを使って手縫いは可とします。

#### 〈理科〉

- グループで実験は不可とし、教師が前で行います**十分な感染防止対策を行うことで児童生徒が対面形式となる学習（実験を含む）を実施することは可。**個人とする実験は可とし、共用の器具を使用した場合は、使用後に消毒と手洗いを徹底します。
- 理科室で学習するときは、子ども同士が対面しないよう、黒板向きで座らせます。

#### 〈図画工作科〉

- 自分の持ち物を使って行います。共用の道具を使用した場合は、使用後に消毒と手洗いを徹底します。
- 共同作品には取り組まず、個人の作品作りに限ります。

<p>休み時間</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・休み時間に運動場・体育館・図書室は使いません。の図書室は学年ごとに割り当てます。(掃除時間に教務が消毒します)</li> <li>・行動制限している期間(6/19まで)は特別日課とします。</li> <li>・基本的には接触や近距離でないとできない遊び(カードゲームやボードゲーム等)は原則禁止。昔遊び道場のけん玉や縄跳び(個人)、遊具の使用は可。ドッジボールや鬼ごっこも可。使用後は用具の消毒を行います。</li> <li>・休み時間後に手洗いを徹底するために予鈴の前に音楽を鳴らします。(予鈴前の音楽；校舎内にいた児童の手洗いタイム 予鈴；外で遊んでいた児童の手洗いタイム)</li> </ul>
<p>昼食時 ☆給食期間</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・給食当番の児童生徒、配膳に関わる教職員は、下痢、発熱、腹痛、嘔吐等の症状がないか、清潔なエプロン・帽子・マスクをつけているか、手指は石鹸で確実に洗浄したか等、給食当番活動が可能であるかを毎日チェックします。</li> <li>・机や配膳台は衛生的な布巾等で拭きます。</li> <li>・一旦食器に配食したおかずやご飯を食缶に戻すことはしません。また、配食していないおかずやご飯のおかわり等は教職員が行います。</li> <li>・時間差をつけて手洗いを行った後、対面しないで自席で食べます。</li> <li>・不必要な会話はしないで静かに食べます。</li> <li>・いつでも使用できるように机上にハンカチ等を置いて、咳エチケットを徹底します。</li> <li>・飛沫感染のリスクが高い歯磨きは強要せず、特に間隔をとります。</li> </ul>
<p>掃除時</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マスク着用、掃除後の手洗いを徹底します。</li> <li>・児童はトイレ・手洗いの掃除をしません。教師と用務員で行います</li> <li>・6年生による1年教室の手伝い掃除も当分の間やりません。</li> </ul>
<p>集会</p>	<p>・全校集会、学年集会など多くの児童が集まる場合は、可能な限り設定しない方が望ましいが、集まる必要性、会場の面積、人数、時間等を考慮し、<b>十分な感染防止対策</b>を行うことで実施することも可。</p> <div data-bbox="647 1720 1166 2000" style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; background-color: #4a90e2; color: white; padding: 10px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <p style="text-align: center; margin: 0;"><b>十分な感染防止対策</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①マスクの着用</li> <li>②身体的距離を保つ</li> <li>③換気を行う</li> <li>④事前事後の手洗い等</li> </ul> </div>